

卒業演習(日本史8)－Ⅰ

科目ナンバリング SEM-415
選択必修 2単位

高杉 洋平

1. 授業の概要(ねらい)

日本近現代史の諸問題を検討する。受講者は教科書に掲載されているテーマの中から関心のあるものを選択し、教科書に掲載された参考文献等を駆使してレジュメをまとめ、発表する。単に教科書の要約ではなく、報告者なりの+ α やクエスチョンを期待する。この+ α やクエスチョンを設定するトレーニングが後の卒業論文に繋がってくるはずである。

2. 授業の到達目標

日本近現代史の諸問題を検討し、研究力を涵養する。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加態度100%

4. 教科書・参考文献

教科書

小林和幸編 明治史講義 テーマ篇 筑摩書房

筒井清忠編 昭和史講義 最新研究で見る戦争への道 筑摩書房

5. 準備学修の内容

教科書を精読し、レジュメを作成する。

6. その他履修上の注意事項

報告に苦手意識がある人もいるだろうが、表面的な報告の上手い下手はそれほど重要ではないのであまり気にしなくても大丈夫。

7. 授業内容

- | | |
|--------|-------------|
| 【第1回】 | ガイダンス |
| 【第2回】 | 報告・ディスカッション |
| 【第3回】 | 報告・ディスカッション |
| 【第4回】 | 報告・ディスカッション |
| 【第5回】 | 報告・ディスカッション |
| 【第6回】 | 報告・ディスカッション |
| 【第7回】 | 報告・ディスカッション |
| 【第8回】 | 報告・ディスカッション |
| 【第9回】 | 報告・ディスカッション |
| 【第10回】 | 報告・ディスカッション |
| 【第11回】 | 報告・ディスカッション |
| 【第12回】 | 報告・ディスカッション |
| 【第13回】 | 報告・ディスカッション |
| 【第14回】 | 報告・ディスカッション |
| 【第15回】 | 報告・ディスカッション |